



旭区社協だより

第91号
令和7年12月発行



編集/発行



社会福祉法人 大阪市旭区社会福祉協議会

〒535-0031 大阪市旭区高殿6-16-1
旭区在宅サービスセンター内(あさひあったかセンター)

<https://sansan-asahi.or.jp>

旭区社協
HPへリンク



☎ 06-6957-2200 FAX 06-6957-7282 ✉ asahiswc@asahi-shakyo.or.jp



スマートフォン講座を開催します!

電話やカメラの使い方、QRコードの読み取り方、知りたいことを調べられるインターネットの検索方法、LINEの使い方など、初心者でも安心してスマートフォンの活用方法を学べる講習会です。実際にご自身のスマートフォンで体験しながら、一緒に学びませんか?1回1時間を2コマ、合計2日間の講座になります。(※内容は、9月号に掲載したスマートフォン講座と同じです。今回は、下記の地域での開催となります。)

参加費
無料

要
申込



- | | | | |
|---------|----|-----------------------|-------------|
| 1 新森地域 | 日時 | 1月13日(火)、20日(火) | 午後1時30分~4時頃 |
| | 場所 | 新森会館(新森4-22-32) | |
| 2 古市地域 | 日時 | 1月16日(金)、23日(金) | 午後1時30分~4時頃 |
| | 場所 | 古市会館(森小路1-12-3) | |
| 3 太子橋地域 | 日時 | 1月28日(水)、2月4日(水) | 午後1時30分~4時頃 |
| | 場所 | 太子橋中公園集会所(太子橋2-7-19) | |
| 4 清水地域 | 日時 | 2月6日(金)、2月13日(金) | 午後1時30分~4時頃 |
| | 場所 | 清水地域集会センター(清水3-15-20) | |

定員 各地域10人程度(先着順)
申込み 12月10日(水) 午前9時~
旭区東部地域包括支援センター(清水4-2-22-2)
電話・FAXにて受付
TEL:4254-3336 FAX:4254-8811



旭区社会福祉協議会 公式LINEの友達登録をお願いします!

旭区社会福祉協議会が実施しているイベントや講座などの情報を発信しています。ぜひ友達登録をお願いします!(^^)!

こちらのQRコードから友達追加できます!



男のカフェ「火の鳥」

日時 毎月第2金曜日
午後1時30分~3時30分
(ラストオーダー:午後3時15分)
場所 旭区在宅サービスセンター 2階
対象 原則、男性または男性を含むグループ
毎月開催中!!
¥100 お菓子付

『コミュニケーション麻雀体験会』

たわしサイズの大きなパイを使用し、2~3人がチームとなって相談(コミュニケーション)しながら行うゲームです。

日時 毎月第2金曜日と第4月曜日 午後1時30分~4時
直近の予定 12月12日 12月22日 1月9日
1月26日 2月13日
場所 旭区在宅サービスセンター 3階 多目的室
申込み お電話にてお申込みください。
旭区社会福祉協議会 TEL:6957-2200

参加費
無料



ご存じですか? 見守りシール・アイロンシール

見守りネットワーク事業 機能③の事前登録者の方(希望者のみ)へ、シールをお渡ししています。

道に迷っている、家に帰れずに困っている方を見かけられたらお声がけいただき、見守り相談室や最寄りの警察署へご連絡をお願いいたします。見守りシール・アイロンシールが貼ってある場合は、シールの情報(記載されている番号等)をお伝えいただけると、見守り相談室にて登録情報と照らし合わせることができます。少しでも早くご自宅へ帰宅できるよう、ご協力をお願いいたします。

貼ってある場所

杖や自転車、布製のぼうし、服やかばんの内側等

※他の場所に貼り付けされている場合もあります。

警察署
最寄りの警察署にご連絡ください
大阪市〇〇区見守り相談室
06-〇x〇x-▲□▲□
登録番号 〇x△



問合せ 旭区見守り相談室
TEL:6957-7301

「あさひあったか通信 第9号」 を発行しています!

今回は、eスポーツの特集をしています。「あさひあったか通信」は、旭区社会福祉協議会窓口設置の他、ホームページからも閲覧可能です。その他、簡単にできる体操や地域での取組み紹介など、介護予防に関する情報を発信していますので、ぜひご活用ください!(^^)!

eスポーツとは、コンピューターゲームやビデオゲームを使った対戦全般のことです。65歳以上の参加が5人以上見込める活動等へセットの貸出も可能です!



「あさひあったか通信第9号」は、こちらのQRコードからご覧になれます。



問合せ 旭区社会福祉協議会 TEL:6957-2200

2025年度家族介護支援事業を開催しました!

●映画会「ペコロスの母に会いに行く」を上映

10月20日(月)旭区民センター大ホールにて区内3地域包括支援センター共催により、映画会を開催し、旭区の認知症相談窓口や虐待防止について周知を行いました。100人を超える方にご参加いただき、大変好評でした。



●「笑いヨガ」を開催

11月6日(木)旭区在宅サービスセンターにて、笑いヨガを開催し、19人の方に参加いただきました。終始笑いがあり、参加者からは「楽しかった」「継続したい」との感想が寄せられました。



紙面に掲載の記事について

・暴風警報または特別警報が発令されている場合は、中止または延期になる場合がございますので、ご了承ください。
・熱がある(37.5度以上)、倦怠感があるなど、体調の悪い方は参加をお控えください。
・水分補給のために飲みものをご持参ください。



活発な地域活動の一部を紹介しています。
地域によりそれぞれの特徴があり、参加者の楽しまれている様子や熱心に取り組まれている様子が見受けられます。



高殿地域

10月4日(土)
あいにくの雨天でしたが、皆さんの工夫でコンパクトにまとめられて開催。やがて雨もやみ長蛇の列ができるほどの賑わいでした。抽選会や閉会式はコミュニティ広場で行われました。



大宮地域

9月13日(土)
大宮小学校にて大宮おどりが行われました。今年にあさひ育み学び舎を利用している子どもたちも浴衣で参加しました。大宮おどりを踊るのは初めてという子どもたちも多かったですが大宮地域の皆様の輪に入り踊りを満喫しました。

第18回新森まつり



新森地域

10月19日(日)
新森中央公園で第18回新森まつりが開催されました。前夜の大雨で公園内には多くの水たまりができましたが、関係者の皆さんが朝からスポンジなどで水を吸い取り整備を行い、無事にオープニングセレモニーを迎えることができました。その後、さまざまな催しが行われ、地域の方々や家族連れなど多くの来場者でにぎわい、笑顔あふれる一日となりました。

旭区ボランティア・市民活動センターだより

令和7年度

災害ボランティア養成講座＋スキルアップ講座 ～発災時の「自分を守る」から「人のためにできる」を考える～

日時 ①1月23日(金) 午後2時～3時30分
②2月10日(火) 午後2時～4時
③2月17日(火) 午後2時～4時

場所 ①②旭区在宅サービスセンター 3階 多目的室
③ 旭区在宅サービスセンター 2階 ボランティアルーム

参加費 無料 **要 申込**



内容 **1日目** 災害ボランティア入門 ・災害ボランティアってどんなことをするのか？
2日目 災害ボランティアスキルアップ講座 ～誰かのためにできること～
・外国にルーツがある方への災害時の対応について
・知的障がいがある方への災害時の対応について
・動物に対する災害時の対応について
・災害ボランティアについて～能登半島地震を経て～

3日目 防災イッモ講座 ～まずは命を守る取り組みから～

講師 公益財団法人 大阪国際交流センター 職員
黒岡 恵子 氏 知的障害相談員／防災介助士
荒井 りか 氏 大阪市動物愛護推進員／大阪ねこの会代表
NPO法人プラス・アーツ 瀧原 茉友 氏

対象 研修終了後、災害ボランティアとして登録が可能な方(旭区在住優先)及び旭区ボランティア・市民活動センター登録災害ボランティア

定員 20人程度

申込み 12月5日(金)から受付開始 旭区社会福祉協議会 TEL:6957-2200
メール:asahiswc@asahi-shakyo.or.jp

こちらから申込みできます!



エコキャップの回収について

いつもボランティア活動にご協力いただきありがとうございます。ご持参いただくキャップは、軽く水洗いし乾燥をお願いします。きれいなキャップが、ポリオワクチン代や植物用プランターに再生されます。ソースのキャップや形状の違うキャップは対象になりませんので、ご注意ください。プルタブは別にまとめてご持参ください。

旭区社協の福祉教育

～共に生きる力を育てるために～

旭区社会福祉協議会では、学校や地域、会社などで行う福祉教育のお手伝いをしています。お気軽にお問い合わせください。



福祉教育の流れ
基本的に無料



はじめに
どんなことを学びたいかを聞かせてください。

これからも学び続けるために
学習・体験に関するふりかえりを行い、効果や実践継続に向けた検討をします。

福祉教育メニュー

車いす学習

車いすの使い方／介助の方法／模擬体験など



視覚障がい学習

視覚障がいについて／模擬体験など



高齢者学習

高齢者について／模擬体験など



認知症サポーター養成講座

キャラバン・メイトによる講義／声かけ体験／事例検討など
おおむね5人以上
※子ども向けもあります



パラリンピック種目体験学習

ボッチャを使って「すべての人が参加できる」を考えます。



防災学習

～防災を通してわたしたちができることを考えよう～
講義やゲームを通して、防災・減災を考えます。



当事者の講話

障がい等の当事者の語りをとおして、ともに生きる社会を考えます。

赤い羽根共同募金

～気になる募金のゆくえ～
共同募金がどのような形で使われているのかを学習をします。

貸出可能物品(要相談)

- ・車いす (約15台)
- ・アイマスク (約30枚)
- ・高齢者疑似体験セット (約5個)
- ・ボッチャセット (1個)
- ・プロジェクター (1～2個)
- ・スクリーン (1～2個)

福祉教育では、必要であればその分野のスペシャリストや関係機関等も参画して一緒に内容を考えていきます。また、ご要望に合わせてプログラムを作成します。そのため、余裕をもって、2か月前を目安にご相談をいただければと思います。

